

平成 21 年度

# 事業報告書

社団法人 千島齒舞諸島居住者連盟

# 事業報告書

平成21年度事業計画に基づき次のとおり事業を実施したので、その概要を報告する。

## 1 北方領土返還要求運動の推進

北方領土返還要求運動の推進を図るため、関係機関及び団体との連携の下に次の事業を行った。

### (1) 北方領土返還要求署名活動の推進

北方領土の返還に向けた国民世論の結集を図るため、関係機関及び団体との連携の下に北方領土返還要求署名活動を行った。

#### ア 北方領土返還要求署名運動推進北海道連絡会議の開催

開催期日	場 所	参加団体	参加人員
6月26日（金）	ホテル札幌ガーデンパレス	北海道女性団体 連絡協議会ほか 9団体	11人

#### イ 北方領土返還要求署名活動の実施

平成21年度署名者数	平成21年度末累積署名者数	摘 要
840,208人	82,011,301人	第61回さっぽろ雪まつり 署名者数（2月5日～11日） 39,027人

### (2) 北方領土返還に関する中央要請及び国会請願の実施

北方領土の早期返還の実現を期し、政府に対し要請を行うとともに、衆・参両議院に100万人分の署名を添えて請願を行った。

要請・請願期日	要 請 ・ 請 願 先	場 所	摘 要
11月17日（火）	参議院議長 江田 五月 出席議員 参議院外交・防衛委員会 委員長 田中 直紀 ほか 参議院沖縄及び北方問題に関する 特別委員会 委員長 市川 一郎 ほか	参議院議員会館	〈紹介議員〉 岩本 司 伊達 忠一 木庭健太郎 紙 智子 山内 徳信
11月18日（水）	内閣総理大臣 鳩山由紀夫 内閣府副大臣 大島 敦 外務大臣政務官 西村智奈美	総理大臣官邸	国会請願に併せての要請

要請・請願期日	要 請 ・ 請 願 先	場 所	摘 要
11月18日（水）	衆議院議長 横路 孝弘 出席議員 衆議院外務委員会 委員長 鈴木 宗男 ほか 衆議院沖縄及び北方問題に関する 特別委員会 委員長 山本 公一 ほか	衆議院 第2議員会館	〈紹介議員〉 松木 謙公 赤嶺 政賢 佐田玄一郎 稲津 久 照屋 寛徳

### (3) 北方領土返還要求運動への参画

関係機関及び団体が実施する北方領土返還要求運動に参画した。

開催期日	行 事 名 等	場 所
7月25日	北方領土開拓者顕彰「高田屋嘉兵衛まつり」	函館市・高田屋嘉兵衛銅像前
8月2日	北方領土返還要求根室市民大会	根室市・北方四島交流センター
8月7日	2009北方領土返還要求北海道・東北国民大会	札幌市・道新ホール
8月23日	第28回北方領土ノサップ岬マラソン大会	根室市・ノサップ岬
8月24日	北方領土早期返還要求石川県民大会	金沢市・地場産業振興センター
9月6日	第5回北方領土まで歩こう会	根室市・ノサップ岬
9月13日	連合「2009平和行動イン根室」	根室市・ノサップ岬
9月29日	2009外交シンポジウム	札幌市・京王プラザホテル
10月28日	北方領土教育研究セミナー	富良野市・富良野小学校
11月24日	第28回北方領土返還要求山形県民大会	村山市・クアハウス基点
12月1日	北方領土返還要求行進アピール行動	東京都内
1月22日	北方領土返還要求静岡県民大会	伊豆市・天城温泉会館
1月23日	第24回「北方領土を考える」高校生弁論大会	札幌市・男女共同参画センター
2月5日	北方領土返還要求運動鳥取県民大会	倉吉市・倉吉交流プラザ
2月5日	平成22年「北方領土の日」祈念大阪府民大会	大阪市・大阪中央公会堂
2月5日 ～11日	第61回さっぽろ雪まつり北方領土返還要求署名活動	札幌市・大通西6丁目特設署名コーナー
2月7日	平成22年北方領土返還要求全国大会	東京都・九段会館
2月7日	2010北方領土フェスティバル	札幌市・大通西4丁目特設ステージ
2月7日	2010「北方領土の日」根室管内住民大会	根室市・総合文化会館
2月12日	北方領土の返還を求める県民のつどい	名古屋市・愛知県女性総合センター
2月17日	北方領土返還要求運動千葉県民大会	銚子市・保健福祉センター

#### (4) 元島民、後継者の海外使節団への派遣

北方領土問題に対する国外の理解促進を図るため、ロシア連邦への海外使節団の一員として元島民、後継者の派遣を行った。

派遣者	倉賀野 弘 行 (後継者)	野 口 繁 正 (元島民) 宮 脇 田 鶴子 (後継者)
派遣地	ウラジオストク市 ハバロフスク市	モスクワ市
派遣期間	10月18日～23日(6日間)	11月3日～8日(6日間)

#### (5) 「元島民による北方領土を語る会」への派遣

北方領土問題に対する理解促進のため、日本外務省がロシア連邦サハリン州行政関係者等を対象にサハリン州ユジノサハリンスク市で開催した「元島民による北方領土を語る会」に元島民を派遣した。

派遣者	小 泉 敏 夫 ・ 萬 屋 努
派遣地	ユジノサハリンスク市
派遣期間	6月25日～6月27日(3日間)

#### (6) 北方領土返還運動推進功労者の表彰

北方領土返還運動の推進、連盟の組織強化及び事業の推進に顕著な功績のあった者に対する表彰を行った。

区 分	被 表 彰 者	
内閣府特命担当大臣による表彰	影 井 豪之助 (厚岸支部)	山 崎 雷 司 (浜中支部)
千島連盟理事長による表彰	宝 金 昌 子 (函館支部) 永 塚 文 夫 (根室支部) 清 水 昭 二 (根室支部) 大 坂 光 明 (根室支部)	竹 内 春 雄 (根室支部) 武 隈 聡 (根室支部) 北 村 幸 雄 (羅臼支部) 福 澤 英 雄 (標津支部)

## 2 元居住者の援護対策の推進

元居住者の援護対策の推進を図るため、次の事業を行った。

#### (1) 援護問題等専門委員会の開催

元居住者等の援護問題について幅広く研究討議を行うため、援護問題等専門委員会を開催した。

開催期日	開催場所	出席者	協議事項及び協議結果
第1回 9月29日 (火)	K K R ホテル札幌 (札幌市)	6名	<p>&lt;協議事項&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・北方四島渡航に使用する新造船について</li> <li>・引揚者給付金・特別交付金について</li> <li>・援護問題等の今後の検討課題について</li> </ul> <p>&lt;協議結果&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・政権交代した中で、より効果的な運動を早期に展開し、浸透を図ることが重要であるため、超党派の北方議連などの動向も考慮しながら、連盟の要望書を関係者に提出して要望していく必要がある。</li> <li>・今後の検討課題として、元居住者の権益の保護等の観点から「財産権の不行使に対する補償」を重点的に取り上げ、具体化に向けて引き続き検討協議することで一致。</li> </ul>
第2回 12月15日 (火)	K K R ホテル札幌 (札幌市)	7名	<p>&lt;協議事項&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・財産権の不行使に対する補償について</li> <li>・残置財産の保護等について</li> </ul> <p>&lt;協議結果&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・全島民を追放した事例は他にない問題で、それに対する措置を講ずることなどについて積極的に主張した後、財産権の不行使の補償を求める必要がある。</li> <li>・高齢な元島民が亡くなっている現状を踏まえ、何らかの措置を求めて、早期に実現させることで一致。</li> <li>・次回の委員会で内閣府との意見交換を予定しており、これまでの議論も踏まえ元居住者の権益保護に関わるこれら事項は最重点課題であるため、当日の議題とすることを了承。</li> </ul>
第3回 3月12日 (金)	K K R ホテル札幌 (札幌市)	7名	<p>&lt;協議事項&gt; (内閣府との意見交換会の話題)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・財産権の不行使に対する補償について</li> <li>・残置不動産の保護等について</li> </ul> <p>&lt;協議結果&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・意見交換会の話題は元居住者の権益保護の観点から財産権の不行使に対する補償を中心にし、発言は重複しないよう留意して意見交換することで一致。</li> <li>・元島民の島を還して欲しいという思いはかなわず、未だ国からの補償も示されず不満が募っている。未だ解決していないので、戦争被害の認識があることを強く主張したい。</li> <li>・最近シベリア抑留者特別補償が議員立法により提案されることが報道されているが、シベリア抑留と比べると我々は四島から強制追放された訳で、むしろ優先して補償される必要がある。</li> </ul>

## (2) 元居住者の援護に関する指導・助言

元居住者の援護対策として設けられている北対協融資制度の利用及び在島残置財産である土地、建物の相続手続き等に関し、指導、助言等を行った。

## (3) 元居住者の援護対策に関する政府及び国会への要請

総会決議等に基づき、政府及び国会に対し要請を行うとともに、関係省庁との協議を行った。

要 望 項 目	要 望 内 容
自由訪問の回数増について	高齢化している元居住者の現状に鑑み、早期に故郷訪問が出来るよう回数の増を図ること。
北方四島渡航に使用する新造船の早期就航について	自由訪問など北方四島渡航に使用する専用船舶については、高齢化している元居住者の現状に鑑み、安全性と居住性に配慮された新造船の早期就航を図ること。
財産権の不行使に対する補償について	北方領土に残してきた財産については、64年に亘り財産権を行使することができない状態に置かれていることに鑑み、不動産に係る所有権及び賃借権の不行使に対する損失について、早急に元居住者の要望に沿った直接的補償措置を講ずること。
北方地域旧漁業権に対する補償について	北方地域の旧漁業権に対する補償については、北方地域漁業権補償推進委員会が補償措置を要望しているが、元居住者の多くが旧漁業権者であること、また、逐年高齢化が進行していることに鑑み、早急に補償措置を講ずること。
残置不動産の保護等について	元居住者の残置不動産の現況を把握し、保全措置を講ずること。 また、北方領土の返還を踏まえ、国としての残置不動産の処理方策を示すこと。

## 3 組織基盤の強化と地域活動の推進

連盟における組織基盤の強化と地域活動の推進を図るため、次の事業を行った。

### (1) 新公益法人制度への移行業務の推進

公益法人の新制度による「新会社法人」への移行について、「新公益法人移行検討委員会」を設置し、調査・検討を行った。

## (2) 北方領土問題トップセミナーの開催

北方領土問題に関する情報提供等を行うため、理事を対象とするセミナーを開催した。

開催期日	開催場所	出席者	内容
4月27日(月)	第二水産ビル (札幌市)	21名	①講演 演題：日本とロシア 講師：外務省欧州局 参事官 兼原 信克 氏 ②質疑等

## (3) 組織強化と会員加入の促進

連盟組織の維持向上を図るため、各支部及び「島民の会」との連携の下に未加入となっている元島民及び後継者の会員への加入促進を行った。

平成21年度新規加入者数	左 の 内 訳		備 考
	元島民	後継者	
119人	35人	84人	会員数の状況は巻末資料参照

## (4) 支部活動の推進

地域における北方領土返還要求運動及び元居住者の援護対策等を円滑に進めるため、各支部における地域活動の推進を行った。

支部総会の開催状況

支部名	開催期日	開催場所	出席者
標津支部	4月4日	標津町 生涯学習センターあすばる	15名
道央支部	4月11日	札幌市 KKRホテル札幌	58名
羅臼支部	4月18日	羅臼町 羅臼町公民館	25名
釧路支部	4月19日	釧路市 釧路ロイヤルイン	67名
根室支部	4月19日	根室市 千島会館	120名
函館支部	4月19日	函館市 湯の浜ホテル	28名
十勝支部	4月29日	帯広市 ホテル日航ノースランド帯広	33名
中標津支部	5月14日	中標津町 寿宴	51名
道北支部	5月31日	旭川市 旭川ターミナルホテル	11名
別海町支部	6月13日	別海町 旅館石川屋	21名
富山支部	6月27日	黒部市 生地第一温泉	50名
関東支部	2月7日	東京都 九段会館	67名
浜中支部	3月4日	弟子屈町 ホテル湯の閣	16名
厚岸支部	3月7日	厚岸町 金万ホテル	14名
網走管内支部	3月14日	網走市 網走観光ホテル	28名

## (5) 島民組織活動の推進

島民組織の活動促進を図るとともに相互の連携を深めるため、島民組織代表者会議を開催した。

開催期日	開催場所	議 題
10月8日(木)	千島会館 (根室市)	①平成21年度における主要事業の実施状況及び実施予定について ②平成22年度自由訪問事業の実施計画について ③北方領土関連資料情報発信事業について ④その他

## (6) 通常総会等の開催

業務の適切かつ円滑な運営を図るため、通常総会及び理事会等を開催した。

### ア 通常総会

開催期日	開催場所	出席者	議 題
5月25日(月)	第二水産ビル (札幌市)	114名	①平成20年度事業報告及び平成20年度決算について ②平成21年度事業計画及び平成21年度予算について ③役員を選任について ④宣言及び決議について

### イ 理事会

開催期日	開催場所	出席者	議 題
第 1 回 4月28日(火)	第二水産ビル (札幌市)	21名	①平成21年度通常総会の進行次第について ②平成21年度通常総会の提出議案(議案書)について ③平成20年度事業報告及び平成20年度決算について ④平成21年度事業計画及び平成21年度予算について ⑤宣言及び決議について ⑥千島連盟理事長表彰について ⑦その他
第 2 回 5月25日(月)	第二水産ビル (札幌市)	24名	①理事長、副理事長及び専務理事の互選について ②業務運営委員の互選について
第 3 回 2月26日(金)	ホテルライ フォート札幌 (札幌市)	23名	①退職給与引当金及び退職給与積立金の取崩しについて ②千島連盟退職手当規程の一部改正について



ウ 監事監査

実施期日	実施場所	実施監事	監査対象
第 1 回 4月14日(火)	千島会館	工藤 久男 岡田 省一	平成20年度千島会館の財産・会計の状況及び業務執行の状況
第 2 回 5月8日(金)	連盟事務局	工藤 久男 岡田 省一	平成20年度千島連盟（千島会館を除く）の財産・会計の状況及び業務執行の状況

エ 業務運営委員会

開催期日	開催場所	出席者	議 題
第 1 回 8月6日(木)	ホテル札幌 ガーデンパレス (札幌市)	8名	①北方四島住民支援事業について ②北方四島渡航に使用する新造船について ③援護問題等専門委員会の委員選任について ④「北方領土の語り部」登録者の見直しについて ⑤北方領土関連資料情報発信事業企画委員会の設置について ⑥新公益法人移行検討委員会の設置について ⑦中央要請について ⑧その他
第 2 回 12月4日(金)	KKRホテル札幌 (札幌市)	7名	①中央要請について ②国会請願・政府要請について ③北方四島住民代表受入について ④北方四島渡航に使用する新造船について ⑤北方四島住民支援事業について ⑥平成22年度自由訪問事業計画について ⑦平成22年度予算要求の概要について ⑧理事長表彰について ⑨ホームページの開設について ⑩北方領土関連資料提供調査について ⑪新公益法人制度への移行について ⑫その他
第 3 回 3月25日(木)	ホテル札幌 ガーデンパレス (札幌市)	6名	①北方四島住民支援事業について ②岡田外務大臣の本道訪問について ③第3回援護問題等専門委員会及び内閣府との意見交換会について ④北方四島交流事業代表者間協議の概要について ⑤平成22年度国費及び道費予算（案）について ⑥理事長表彰について ⑦新公益法人移行検討委員会設置要領及び北方領土関連資料情報発信事業企画委員会設置要領の一部改正について ⑧事務局体制について ⑨その他

## 4 後継者の育成と組織活動の推進

今後の返還運動の担い手となるべき後継者の育成を図るため、次の事業を行った。

### (1) 後継者育成推進員の配置

後継者の育成及び組織活動等に資するため、函館、網走管内、釧路、別海町、中標津、標津及び羅臼の各支部に「後継者育成推進員」（通称「推進員」）を配置し、各種の後継者対策等の推進を図った。

### (2) 後継者キャラバン事業の実施

根室管内青年部連絡協議会（青連協）の会員を中心に、青年部未組織支部の後継者を交えたキャラバン隊を編成し、道内主要都市を訪問し、署名活動等を通して、青年部の組織化・活性化の推進を図るとともに、「北方領土返還要求北海道・東北国民大会」で高橋知事に領土返還運動に取り組む決意を表明した。

派遣期間	8月5日（水）～7日（金）	3日間
派遣隊員数	19名	
派遣先	根室市、中標津町、北見市、紋別市、名寄市、旭川市、滝川市、札幌市	

### (3) 後継者活動促進全国会議・セミナーの開催

北方領土問題及び北方領土返還運動に対する後継者の理解と認識を深めるとともに、後継者間の連携強化を図るため、全国会議・セミナーを開催した。

開催期日	開催場所	出席者	内容
10月24日（土） ～25日（日）	ホテル日航 ノースランド帯広 （帯広市）	27名	①講演 演題：ロシアの内外情勢と日ロ関係 講師：日本エネルギー経済研究所 顧問 丹波 實 氏 ②全体討議及び分科会討議 テーマ「国に対しての北方領土返還に ついての要望」 ③元島民後継者対策事業等についての説明 内閣府北方対策本部 参事官 大塚 幸寛 氏 ④その他

#### (4) 北方領土問題現地青年の集いの開催

今後の北方領土返還運動の担い手となるべき後継者及びリーダーの育成を図るため、現地青年の集いを開催した。

開催期日	開催場所	出席者	内容
11月14日(土)	生涯学習センター 「あすばる」 (標津町)	39名	○意見交換 テーマ「洋上セミナーの見直しについて」 「会員の拡大について」 「青連協の新規事業について」

#### (5) 後継者育成研修会等の開催

後継者の育成と地域活動の促進を図るため、研修会及び学習会を開催した。

##### ア 指導者養成研修会

開催期日	開催場所	出席者	内容
5月26日(火)	ホテル札幌 ガーデンパレス (札幌市)	24名	①後継者育成対策の推進 ②組織基盤の強化と地域活動の推進 ③北方領土返還要求署名活動の推進 ④その他

##### イ 北方領土問題学習会

主管支部	開催期日	開催場所	出席者	講師
中標津支部 (根室管内4町支部)	10月10日(土)	トーヨーグランドホテル (中標津町)	49名	外務省ロシア課企画官 兼ロシア交流室長 山村 嘉宏 氏
道北支部	2月28日(日)	旭川ターミナルホテル (旭川市)	13名	田村専務理事

##### ウ 後継者研修会

開催期日	開催場所	出席者	内容
2月10日(水) ～11日(木)	ホテル札幌 ガーデンパレス (札幌市)	28名	①パネルディスカッション ②北方領土返還要求署名活動 (大通特設署名コーナー)

## (6) 後継者等の語り部育成事業の実施

元島民の思いを受け継ぎ、若年層に対し北方領土問題等への関心を深めるため、後継者の「語り部」の育成事業を行った。

主管支部	実施期日	実施場所	出席者	講師
釧路支部	10月17日(土)	(公開講座) 北海道教育大学釧路校	大学生 6名 元島民及び 後継者 12名	佐藤釧路支部長
	11月24日(火)	(講習会) 釧路ロイヤルイン	元島民及び 後継者 11名	鶴羽 佳子 氏 (フリーアナウンサー)
根室支部	10月30日(金)	(公開講座) 根室市立海星小学校	生徒等 30名 元島民及び 後継者 3名	河田根室支部長
	11月25日(水)	(講習会) 千島会館	元島民及び 後継者 28名	鶴羽 佳子 氏 (フリーアナウンサー)
本部	2月20日(土)	(レベルアップ講習) 千島会館	後継者 11名	鶴羽 佳子 氏 (フリーアナウンサー)

## (7) 北方領土青少年洋上セミナーの実施

根室管内青年部連絡協議会（青連協）が主体となり、若年層に対する北方領土問題の啓発を図るため、根室管内の青少年等を対象に北方領土の歴史や現状等を学習する洋上セミナーを実施した。

実施期日	開催場所	参加者	内容
7月26日(日)	(セミナー) ホテル峰の湯 (洋上航路) 羅臼港～知床岬～羅臼港	根室管内在住 の青少年等 80名	①元島民による語り部 ②北方領土学習クイズほか ③洋上視察

## 5 「北方領土の語り部」の登録及び派遣

北方領土問題への関心と北方領土返還運動に対する意識の高揚を図るため、予め登録した「北方領土の語り部」を次のとおり関係機関及び団体等が実施する研修会、学習会等に派遣した。

登録者数			派遣者数
元島民	後継者	計	
46名	35名	81名	40名

## 6 北方領土に関する情報の発信及び資料の収集・保存

北方領土に関する資料等をホームページに掲載して情報を発信するとともに、散逸が危惧される元島民が所有する貴重な資料等を収集保存するための事前調査を実施した。

## 7 会員等に対する情報の提供

会員等に対する情報提供を行うため、次のとおり広報紙を発行した。

広 報 紙 名	発 行 部 数	配 付 先
「返せわれらが故郷」 216号 (H21. 6. 30) 217号 (H21. 9. 30) 218号 (H22. 1. 1)	5,000部 5,000部 5,000部	会員及び関係機関・団体

## 8 北方四島住民に対する支援事業

四島側からの要請に基づく医療消耗品等の人道支援物資の供与については、ロシア政府が供与は不要である旨を表明したため、事業の実施を中止した。

## 9 自由訪問事業の実施

人道的観点及び領土問題解決の環境整備のため、元島民とその家族による北方四島への自由訪問事業を次のとおり実施した。

区 分	第 1 回	第 2 回	第 3 回	第 4 回
訪 問 地	国後島 乳呑路 礼文磯 白糠泊	択捉島 フシココタン 紗那 別飛	国後島 泊	色丹島 能登呂、キリトウシ 歯舞群島水晶島 茂尻消、ボッキゼンバ
期 間	6. 5～6. 8	6. 30～7. 3	8. 14～8. 17	9. 4～9. 7
参 加 者	元島民等 44名 同 行 者 11名 計 55名	元島民等 34名 同 行 者 11名 計 45名	元島民等 36名 同 行 者 11名 計 47名	元島民等 33名 同 行 者 11名 計 44名
使用船舶	民間借上船 ロサ・ルゴサ	民間借上船 ロサ・ルゴサ	民間借上船 ロサ・ルゴサ	民間借上船 ロサ・ルゴサ
備 考				

## 10 北方領土墓参への参加

人道的観点から北海道が実施している北方領土墓参に次のとおり参加し、祖先や肉親の慰霊を行った。

区 分	第 1 班	第 2 班	第 3 班	第 4 班
墓 地	国後島 植内 ラシコマンベツ	択捉島 オンネベツ トマカラウス グヤ	色丹島 アナマ 歯舞群島志発島 カフェノツ	歯舞群島多楽島 フルベツ ヒラリウス
期 間	7. 22～7. 24	7. 27～7. 30	8. 18～8. 21	8. 24～8. 26
参 加 者	遺 族 32名 同行者 11名 計 43名	遺 族 31名 同行者 11名 計 42名	遺 族 26名 同行者 16名 計 42名	遺 族 26名 同行者 16名 計 42名
使用船舶	道漁業取締船 北 王 丸	道漁業取締船 北 王 丸	北大練習船 おしよろ丸	北大練習船 おしよろ丸
備 考	悪天候の為、日程 を7/23～24（1 泊2日）に短縮 植内・ラシコマン ベツは洋上墓参	悪天候の為、トマ カラウス・グヤは 洋上墓参		悪天候の為、フル ベツは洋上墓参

## 11 北方四島交流事業（訪問）への参加

北方領土問題解決に向けた環境づくりのため、「北方四島交流北海道推進委員会」及び「北方領土問題対策協会」が実施する北方四島交流（訪問）事業に次のとおり参加した。

実施主体	期 間	参加者 (名)		訪 問 先	備 考
			うち元島民等		
道推進委	5. 16～5. 18	65	13	国後島・色丹島	中止  後継者 後継者
	5. 22～5. 25	61	13	択捉島	
	8. 21～8. 24	64	14	択捉島	
	9. 11～9. 14	42	11	国後島	
	9. 11～9. 14	19	5	色丹島	
小 計	5 回	251	56	—	—
北 対 協	7. 6～7. 10	65	5	国後島・択捉島	北連協主体の船 都道府県民会議主体の船 後継者
	8. 27～8. 31	60	5	国後島・色丹島	
	9. 18～9. 21	50	4	択捉島	
小 計	3 回	175	14	—	—
合 計	8 回	426	70	—	—

## 12 政府及び国会への要請

北方領土の早期返還及び元居住者の援護対策の推進等を図るため、次のとおり政府及び国会に対し要請を行った。

要請期日	主 な 要 請 事 項	要 請 先	要 請 者
4月8日 (東京都)	○北方領土問題等の解決の促進のための特別措置に関する法律の改正について	北方領土返還・四島交流促進議員連盟 (武部会長 宮腰事務局長 ほか)	小泉理事長 田村専務理事
5月1日 (根室市)	○北方領土問題等解決の促進のための特別措置に関する法律の改正について ○北方四島住民支援事業の円滑な実施について ○北方四島渡航用船舶の早期就航について ○北方領土問題解決の具体的進展について	橋本外務副大臣	鈴木副理事長 萬屋副理事長 田村専務理事 河田根室支部長 白田別海町支部長 岩田中標津支部長 木下標津支部長 野口羅臼支部長 宮谷内根室副支部長 野湯根室副支部長
6月25日 (東京都)	○北方領土の早期返還について	橋本外務副大臣 谷崎外務省欧州局長 林内閣官房副長官補	鈴木副理事長
9月4日 (東京都)	○北方領土問題の早期解決について	鳩山民主党代表	小泉理事長 萬屋副理事長 田村専務理事
10月16日 (根室市)	○北方領土の早期一括返還について ○財産権の不行使に対する補償について	前原内閣府特命担当大臣 泉内閣府特命担当大臣 政務官	小泉理事長 鈴木副理事長 萬屋副理事長 田村専務理事 河田根室支部長 白田別海町支部長 岩田中標津支部長 木下標津支部長 野口羅臼支部長 館下青連協会長
10月26日 ～28日 (東京都)	○北方領土問題の早期解決について ○自由訪問事業の充実について ○北方四島渡航に使用する新造船の早期就航について ○財産権の不行使に伴う直接的補償について ○後継者対策事業について	鳩山総理大臣 岡田外務大臣 前原内閣府特命担当大臣 宮腰自民党内閣部会北方領土対策に関する小委員会委員長 ほか	小泉理事長 鈴木副理事長 萬屋副理事長 田村専務理事
2月3日 (根室市)	○北方領土の早期一括返還について ○元居住者の権益の保護について ○後継者の育成強化について	加藤北海道議会北方領土対策特別委員会委員長 ほか	鈴木副理事長

要請期日	主 な 要 請 事 項	要 請 先	要 請 者
3月2日 (東京都)	○北方領土問題の早期解決について	宮腰自民党内閣部会北方領土対策に関する小委員会委員長 ほか	小泉理事長 田村専務理事
3月6日 (札幌市)	○北方領土問題の早期解決について ○元島民と北方四島現住民の相互理解について ○北方四島の共同経済活動について	岡田外務大臣	小泉理事長 萬屋副理事長 田村専務理事 矢原道央支部長
3月7日 (根室市)	○北方領土の早期一括返還について ○元居住者の権益の保護について ○後継者の育成強化について	岡田外務大臣	小泉理事長 鈴木副理事長 萬屋副理事長 田村専務理事 河田根室支部長 白田別海町支部長 岩田中標津支部長 木下標津支部長 野口羅臼支部長 野潟青連協顧問

### 13 千島会館の運営管理

北方領土問題に関する啓発・研修及び元居住者等の援護・組織活動の拠点施設として千島会館の供用を図るとともに、千島会館運営委員会を開催した。

#### (1) 千島会館の利用状況

利 用 回 数			利 用 人 数
返還運動関係者	そ の 他	計	
160回	14回	174回	3,094名

#### (2) 千島会館運営委員会の開催

開催期日	開催場所	出席者	内 容
7月7日 (火)	千島会館 (根室市)	5名	①平成20年度利用状況について ②平成20年度施設使用料及び管理費の決算について ③平成21年度施設使用料及び管理費の予算について ④その他
2月1日 (月)	千島会館 (根室市)	6名	①使用の状況について ②管理費の支出状況について ③使用の促進について ④その他